鹿児島市運転者確保広報支援業務委託契約に係る企画提案競技参加表明書

令和7年 月 日

鹿児島市公共交通ビジョン協議会 会長 馬立 辰志 殿

所 在 地商号又は名称代 表 者

鹿児島市運転者確保広報支援業務委託契約に係る企画提案競技に応募したいので、関係書類を添えて申し込みます。

なお、告示第1号(令和7年4月1日)に定められた参加資格要件を満たしていること及びこの企画提 案競技参加表明書のほか、関係書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 鹿児島市業務委託等入札参加有資格業者名簿への登載等の有無

鹿児島市業務委託等入札参加有資格業者名簿への登載の有無	有 • 無
-----------------------------	-------

※名簿への登載等が有の者については、一部添付書類の提出を省略できます。

連	住 所
連絡先	部署・役職・氏名
	電 話 番 号
(担当者)	F A X
1	E - m a i 1

鹿児島市運転者確保広報支援事業託契約に係る企画提案競技参加表明書(共同企業体用)

令和7年 月 日

鹿児島市公共交通ビジョン協議会 会長 馬立 辰志 殿

共同企業体の名称

共同企業体の代表者 住所

商号又は名称

代表者名

共同企業体の構成員 住所

商号又は名称

代表者名

鹿児島市運転者確保広報支援事業託契約に係る企画提案競技に応募したいので、関係書類を添えて申 し込みます。

なお、告示第1号(令和7年4月1日)に定められた参加資格要件を満たしていること及びこの企画提 案競技参加表明書のほか、関係書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 鹿児島市業務委託等入札参加有資格業者名簿への登載等の有無

鹿児島市業務委託等入札参加有資格業者名簿への登載の有無				
代表者名		有	•	無
構成員名		有	•	無
構成員名		有	•	無

※代表者及び構成員のそれぞれについて、登録の有無を記載してください(必要に応じて行を 追加してください)。

※名簿への登載等が有の者については、一部添付書類の提出を省略できます。

連	住 所
連絡先	部署・役職・氏名
担	電 話 番 号
当者)	F A X
(自)	E - m a i 1

会社概要及び受注実績表

称号	け又は名称								
(1) 営		ı	創 業		支社·営業所等 <i>0</i> 月日)設立年	営業	年	数
(1) 営業年数	年 月	日		年 月 日年 月 日			本社 (支社·営業	≶所	年 年)
(2) 純		直前	直前第1年度決算分			年	額		
純利益	年	月か ら		年 月まで				=	千円
		事	孫 関 係	技術関係	その	他	****	' †	
(3) (常勤数)	会 社		人		人	人			人
	営業所等		人		人	人			人
				・ ションの業務を受注 ただし、令和2年度		,)			
	契約の相号	手方	内	容等	契約金額		契約期間	j	
					千円				
事業実績					千円				
績					千円				
					千円				
					千円				

業務実施体制

	sb がな 氏 名	所属・役職	担当する分担業務の内容
統括責任者			
担当予定者			
スタッフ	1)		
	2)		
	3)		
	4)		
	5)		

注1: 統括責任者及び担当予定者は、極めて特別な理由(病休、死亡、退職等)がない限り、本様式提出時 に掲載した技術者が専任すること。

注2:統括責任者、担当予定者以外のスタッフは、配置予定担当者を記入すること。

協力 • 連携体制

分担業務の内容	協力先又は再委託先・その理由(企業の専門分野・技術的特徴等)

注1: 専門技術を有する企業や有識者との協力・連携など、当該業務に協力・連携する者がいる場合は、業務への関わり方や業務の分担について明確に記入する。また、業務の一部を再委託する場合は記入すること。ただし、業務の主たる部分を再委託してはならない。

令和 年 月 日

鹿児島市公共交通ビジョン協議会 会長 馬立 辰志 殿

> 所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名

囙

暴力団排除に関する誓約・同意書

下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

また、下記の該当の有無を確認するために、鹿児島市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出し、当該役員名簿等及び申請書等に記載された情報が鹿児島県警察に提供されることについて同意します。

記

- (1) 鹿児島市暴力団排除条例(平成26年鹿児島市条例第4号)第2条第1号に規定する暴力団
- (2) 役員等が同条第2号に規定する暴力団員であるなど、暴力団又は暴力団員が、その経営を実質的に 支配している法人等
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は 便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の運営に協力し、又は関与している法人等
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人等
- (6) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している法人等
- (7) 前各号のいずれかに該当する法人等であることを知りながら当該法人等と取引をしている法人等

以上